

独立行政法人労働者健康安全機構  釧路ろうさい病院

地域医療連携総合センターだより

No.44

Ⅰ. 整形外科診療体制について

Ⅱ. 今後のイベント開催予定

理念: 最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します。

発行: 2017.9 釧路労災病院地域医療連携総合センター



当院には整形外科3分野の専門医が常駐しています

今年度より整形外科「上肢専門医」1名増員となり常勤医6名体制で診療活動を行っております。そのため3分野(脊柱・上肢・下肢)の各専門医が揃い、常時、全ての領域において専門性の高い医療提供が可能となりました。

上肢専門医

整形外科 松橋 智弥

整形外科は、運動器を中心とした四肢や体幹の各種疾患と外傷が治療対象となります。すなわち、骨、関節、筋肉、腱、靭帯の運動器官をはじめ、それらを支配する血管、脊髄、末梢神経の奇形、変形、炎症、腫瘍、代謝疾患などの諸疾患、及び骨折、脱臼、捻挫、断裂、挫傷などの病理を追究し、それらの診断と治療を行っています。今年度より、上肢専門医(松橋)が加わり、脊椎専門医(放生)、下肢専門医(藪内)と共に6名の常勤医体制で診療活動にあたっています。それぞれの分野で手術をはじめとした専門的な治療にあたると同時に、北海道大学整形外科より、上肢・下肢専門医の診療応援があるため、より専門性の高い高度な医療を提供できる体制を整えています。

当科は6名中4名が、日本整形外科学会認定の専門医で、さらにサブスペシャリティとして、脊椎、上肢、下肢疾患の3つのカテゴリーに分かれ診療にあたっています。

上肢関節外科

肩・肘関節疾患を中心とした上肢関節外科(鏡視下手術および人工関節置換術、各関節の不安定に対する靭帯再建、関節形成術)を柱にしています。さらに、野球などのスポーツによる肩肘障害(肘離断性骨軟骨炎、肘内側側副靭帯損傷、肩不安定症、投球障害肩)、上肢リウマチ性疾患(人工関節、関節形成術、腱損傷など)にも力を入れています。上肢外傷も積極的に受け入れ治療にあたっています。上肢疾患は術後のリハビリが非常に重要であるため、作業療法士とのカンファレンスを定期的に行い、意見交換を行っております。



A) 人工肘関節置換術



B) 人工肩関節置換術



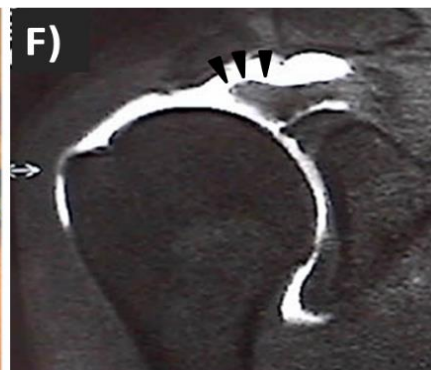
C) リバーズ型人工肩関節置換術



D) 離断性骨軟骨炎(術前)



E) 離断性骨軟骨炎(骨軟骨柱移植後)



F) 肩膝板断裂



整形外科 部長
松橋 智弥

■ おわりに

当院につきましては、地域医療支援病院の整形外科として、骨折などの救急外傷から関節リウマチ、変形性関節症、脊椎疾患など幅広い整形外科疾患を6名の医師で診療を行っております。3分野の専門医が揃っているためバランスのとれた診療体制となっておりますので、何かお困りのことがありましたら、いつでもご連絡いただければ幸いです。今後とも地域医療機関との連携に努め、地域の皆さまが安心して過ごすことができるよう、最新の治療を学びつつ、患者さん一人ひとりに合わせた柔軟な治療を心掛けていきます。



～今後のイベント開催予定～

◆臨床病理講演会のお知らせ

- ・日 時:平成 29 年 10 月 6 日(金)18:00～19:30
- ・会 場:釧路労災病院 3階 講堂
- ・講演1「病理診断医になってみた！」
平社 亜沙子(神戸大学医学部附属病院 病理診断科 医員)
- ・講演2「IgG4 関連疾患の基礎と最新知見」
全 陽(神戸大学医学部附属病院 病理診断科 特命教授)
- ・講演3「臨床医に知ってもらいたい悪性リンパ腫病理診断」
伊藤 智雄(神戸大学医学部附属病院 病理診断科 教授)

お問い合わせ先

釧路労災病院 総務課 ☎0154-22-7191

～両立支援相談窓口を設置しております～

「がん等で治療をしながら働きたい」悩みをお持ちの患者さん等のために相談窓口(無料)を設置しております。お悩みの方がおりましたら、当院(地域医療連携総合センター)へご紹介願います。☎0154-32-3464